

# ライティングサポートデスク(WSD) －国際基督教大学図書館のライティング支援



2013年3月16日 15:50-16:05

シンポジウム「ライティングセンター：日本の現状と課題」

ICU図書館、ライティングサポートデスク  
(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程)

利根川樹美子

# WSD：国際基督教大学図書館のライティング支援

## お話しする事項

- なぜ大学図書館にあるのか？
- 国際基督教大学の概要
- WSDの概要
- 活動とデータ
- 直面した困難
- これからの課題
- 日本のライティング支援への問い

# なぜ大学図書館にあるのか？

## 図書館内にライティング支援組織をもつ大学

国際基督教大学

U. Of South Florida, Virginia Polytechnic Institute and State U., Duke U. (2 writing studios in the libraries) , etc.

## 図書館外にライティング支援組織を持つ大学

関西大学, 津田塾大学, 東京大学, 早稲田大学, 熊本大学

U. of South Alabama, Harvard U., MIT, Stanford U., , etc.

# 例えば, Harvard U.のWriting Centerの場合



The screenshot shows the Harvard College Writing Program website. The header includes the Harvard crest, the text "HARVARD COLLEGE WRITING PROGRAM", and "The Writing Center" in a large serif font. Navigation links for "Harvard University | FAS | Harvard College | Login" and a search bar are visible. A date stamp reads "Welcome, Guest | Sunday, 10 March 2013". A left sidebar contains a menu with items: "WRITING PROGRAM HOME", "WRITING CENTER HOME", "UNDERGRADUATES", "GSAS", "WRITING RESOURCES", "EMPLOYMENT", and "BLOG". The main content area features the heading "WRITING CENTER HOME" in red, followed by an "Announcements" section stating "There are currently no announcements." Below this is a "Welcome to the Writing Center!" message and a photograph of a large, circular, classical-style building with a prominent portico. A caption at the bottom explains that the Writing Center is part of the Harvard College Writing Program and provides writing assistance to undergraduates.

<http://isites.harvard.edu/icb/icb.do?keyword=k33202>

# Virginia Tech Writing Centerの場合

Virginia Tech Writing Center

Hours

Students

Teachers

Coaches

Contact

## The Virginia Tech Writing Center

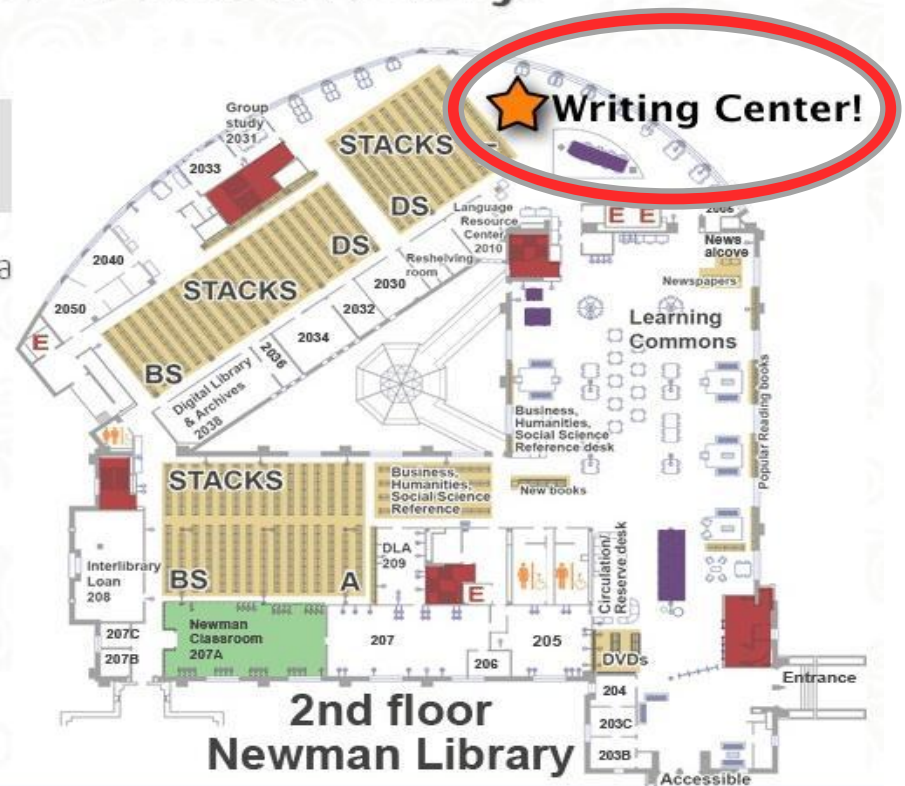
Find us on the second floor of Newman Library.

We will reopen during the second week of classes for the spring semester.

The Virginia Tech Writing Center is a free service for all Virginia Tech students, faculty, and staff, at all levels. We're located in Newman Library's second floor learning commons, just past the elevators.

We work with writing and reading assignments from any course in the University. We can also help you with writing projects that are not linked to classes.

While we try to accommodate walk-in sessions when possible, we strongly encourage you to make an



<http://www.composition.english.vt.edu/wc/#contact>

# ライティングセンターに共通する事項

## アカデミックライティング指導の理念

- Writing Process
- Writing Across the Curriculum

### 《参考文献》

佐渡島紗織, 吉野亜矢子「これからの研究を書くひとのためのガイドブック: ライティングの挑戦15週間」ひつじ書房, 2008, 273p.

渡邊淳子「ライティング教育に向けた指導法および教材開発: 2010年度基礎セミナー共通講義「レポート作成の基本」報告」『大学教育年報』No. 14, 2011, p. 25-32.

# 大学図書館に 新しく求められる機能

「学生の主体的な  
学びのベース  
となる図書館」!

「図書館機能の  
強化が必要で  
ある」!

- ラーニングコモンズ
- 学習支援、**ライティング支援**
- 情報リテラシー教育
- 研究活動に即した支援と知の生産への貢献
- 電子情報源を含むコレクション構築
- リンクリゾルバ, ディスカバリーサービスなど情報への適切なナビゲーション

# 国際基督教大学の概要

2012年度

- 教養学部アーツサイエンス学科(32メジャー)

大学院アーツ・サイエンス研究科

博士前期課程(4専攻)

博士後期課程(1専攻)

- 学生数 教養学部 2,779

大学院 158

計 2,937

- 職員数 教職員 156

一般職員等 123

計 279

総計 3,216



# 国際基督教大学(ICU)という大学： ライティング支援の背景

- リベラル・アーツの大学
- ★ 建学時から4年間でのリベラルアーツ教育をめざす
- 教学プログラムの特徴
- ★ ELA(English for Liberal Arts)プログラム, 1, 2年次の集中教育  
4月入学生全員必修のプログラム
- ★ 教員の授業・指導形態  
リザーブブック、グループ学習、プレゼンテーションを多用、  
アドバイザー・アドバイザー制度
- ELAプログラムと連携した図書館員によるレクチャーの実施
- ★ 資料収集法, DB検索法, 2次文献情報DB検索・利用法  
実習するデータベース, ツールなどの例:  
ProQuest, JSTOR, LexisNexis, OECD iLibrary, EBSCOhost,  
RefWorks, Grammarly, リンクリゾルバなど

# ELA(English for Liberal Arts)プログラムとは

- リベラル・アーツの基礎教育を英語で行うプログラム。
  - ★ アカデミックな、読む・聞く・話す・発表する・考える力を養う。
- 英語運用力の向上と学問を行うために必要となる「思考する力」の基礎訓練を行う。
  - ★ 1年次から、図書・雑誌ばかりでなく、英語のデータベースやe-Journalを使ってレポートを作成、2年次には英語論文を作成
- ELA時間内に実施する図書館レクチャー
  - ★ 内容：資料収集法とデータベース検索法を学ぶ。
  - ★ 対象：4月入学生全員，1年次：1時限(70分)×2，2年次：1時限

参照： 絹川正吉編著『ICU 〈リベラルアーツ〉のすべて』東信堂, 2002,p.24

# WSDの概要

位置： ICU教学改革プログラムの取り組みの一環

目的： 学生のニーズ、運営上の問題点等を把握すること

形態： ライティングセンター設立を目的とするパイロットケースとして運営

組織： 2010年12月、教養学部長室と図書館で運営開始

場所： オスマー図書館(ラーニングコモンズ)内

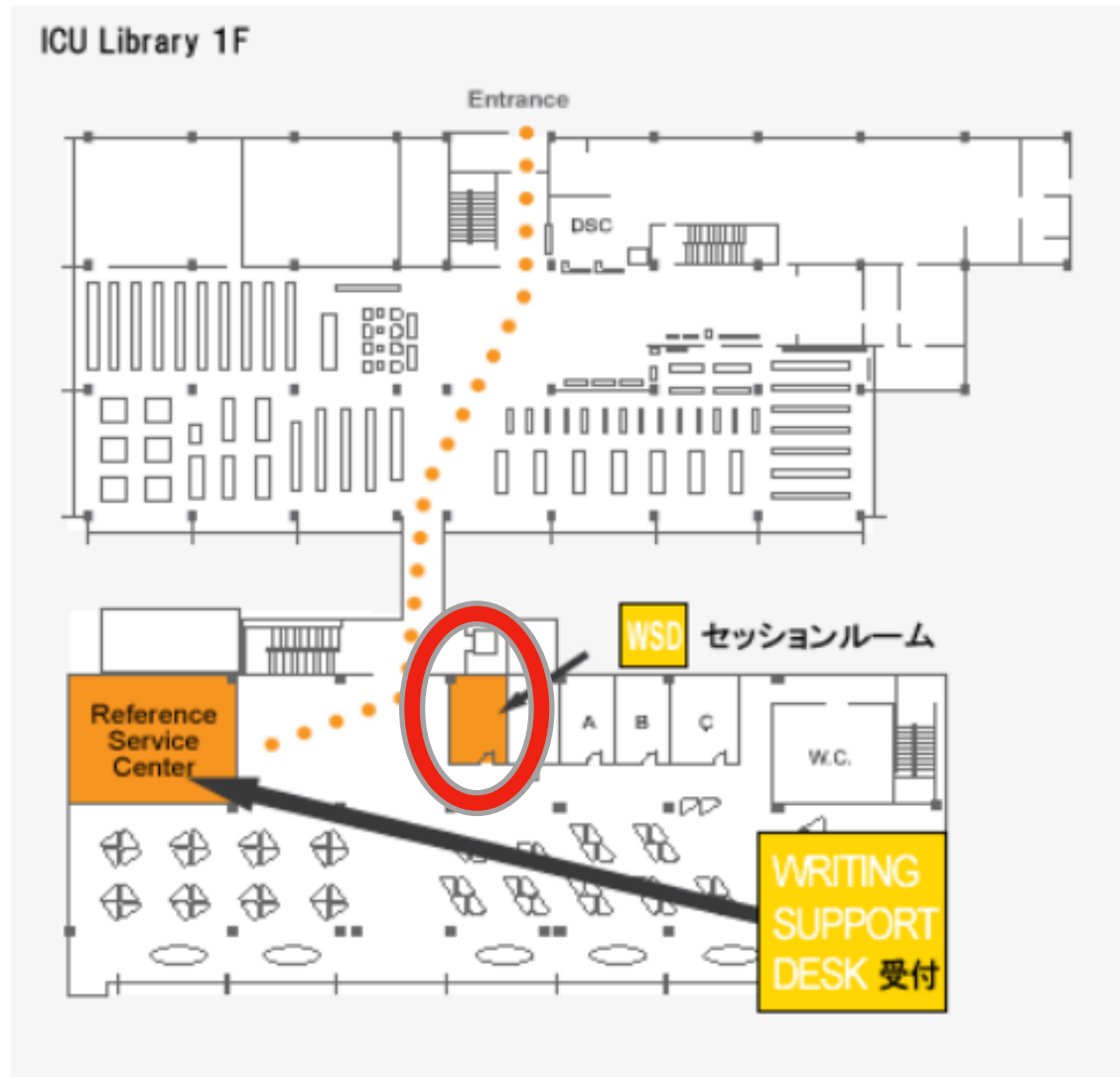
人員： 図書館レファレンスサービスセンターの専任スタッフ3名で兼務、2012年12月から嘱託1名増員の4名で兼務

計画： 2013年4月から、オスマー図書館地階に移転，機能を拡充する予定

学外の専門講師による  
指導を受ける

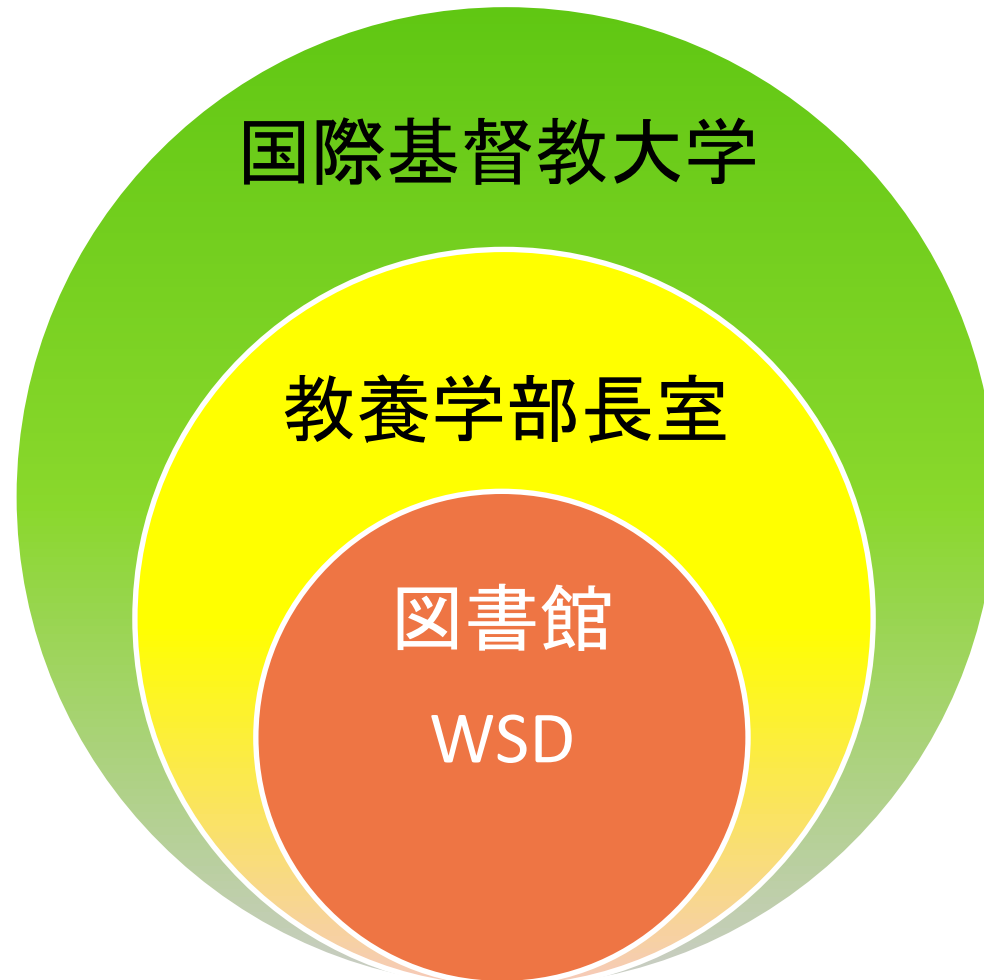
専任スタッフは、博士後期課程の  
者1名、修士修了者1名を含む

# ICU図書館, ライティングサポートデスク



<http://www-lib.icu.ac.jp/WSD/access.htm>

# ライティングサポートデスク の位置



# WSDの活動：ライティング支援のターゲット

## 主な対象

日本人学部生  
日本語レポート・論文

日本人学部生  
英語レポート・論文

ノン・ジャパニーズ  
学部生  
英語・日本語レポート・論文(少人数)

大学院生の  
レポート・論文(要望があれば)

ワーク  
ショップ

# WSDのしくみ

予約不要  
セッション

WSDサイトから  
セッションの申込

学生

マッチング・連絡・  
確認・記録

WSD

セッション40分  
前準備10分, 後作業10分

学生

セッション!

チューター

集計・情報収集・  
分析・報告・広報

WSD

講演会

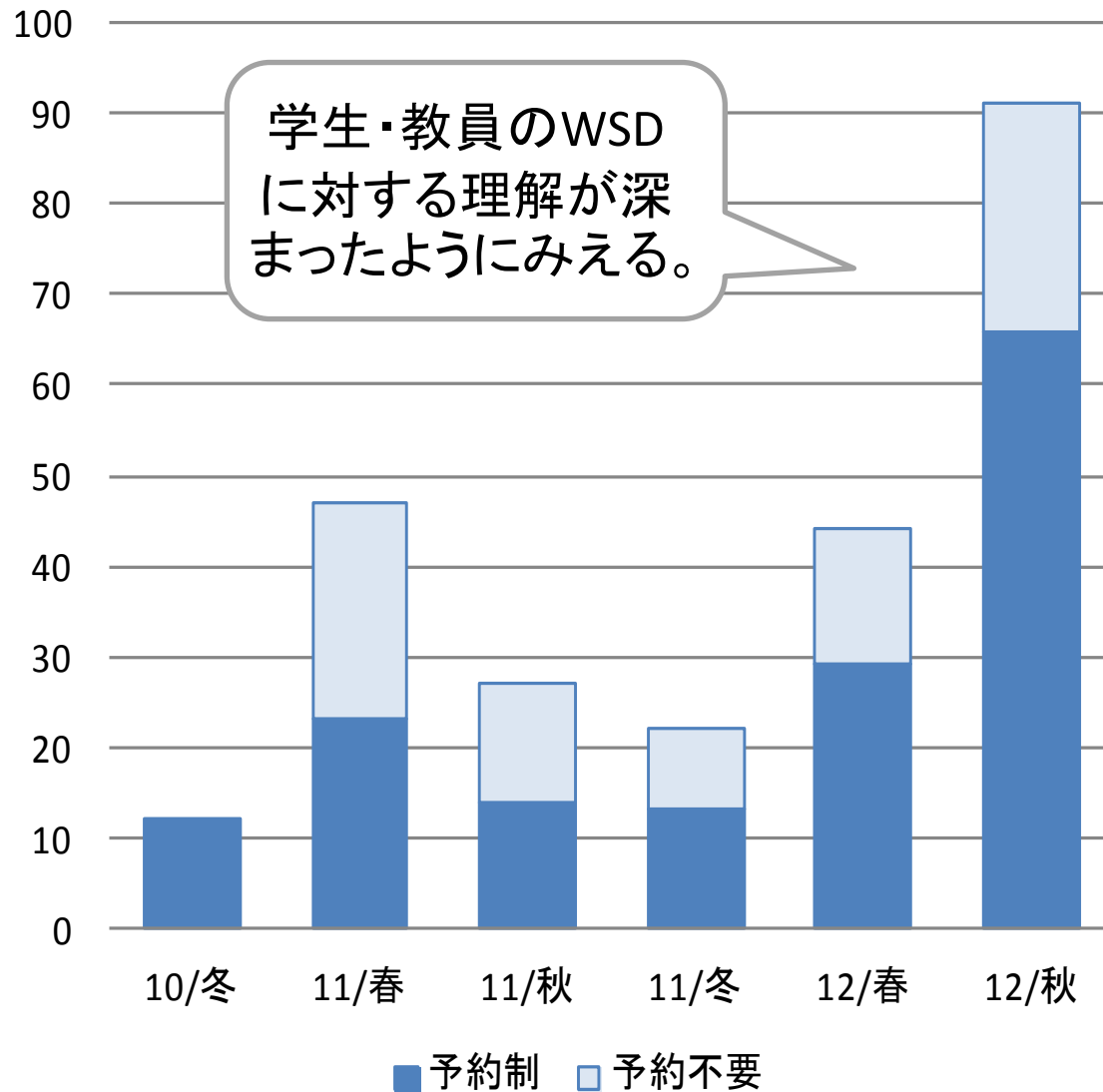
# WSDサイト (ICU図書館ホームページ内)

(<http://www-lib.icu.ac.jp/WSD/index.htm>)

The screenshot shows a Firefox browser window displaying the WSD website. The browser's address bar shows the URL [www-lib.icu.ac.jp/WSD/index.htm](http://www-lib.icu.ac.jp/WSD/index.htm). The website header includes the WSD logo, contact information (TEL: 0422-33-3668, E-mail: [wsd@icu.ac.jp](mailto:wsd@icu.ac.jp)), and navigation links for 'はじめての方へ', 'W3', '図書館', and 'サイトマップ'. A main navigation bar contains links for 'WSDIについて', '皆様のコメント', 'チューター募集', 'よくあるご質問', 'アクセス', and 'お問い合わせ'. The main content area features a large banner image of a man and a woman in a library setting, with the text 'はじめての方へ' and '気軽に当体験ください'. To the right of the banner are three orange buttons: 'はじめての方へ', 'セッションの例', and 'WSDIについて'. Below the banner is a sidebar with a list of links: 'はじめての方へ', 'サポート文書', 'セッション例', 'チューター紹介', and '時間割'. The main content area also includes a section for 'サポート文書' with the text 'すべてのアカデミックライティングをサポートします' and an image of a spiral notebook, and a section for 'チューター紹介' with the text 'WSDIに所属する大学院生をご紹介します。' and an image of a person with a backpack.



### WSDセッション数 (2010冬学期～2012秋学期)



# WSDデータ：セッションの参加者数

## 2010年度冬学期～2012年度秋学期

### WSDセッション数（2010冬学期～2012秋学期）

	10/冬	11/春	11/秋	11/冬	12/春	12/秋	計
予約制	12	23	14	13	29	66	157
予約不要	-	24	13	9	15	25	86
計	12	47	27	22	44	91	243

2012年秋学期は、前年の秋学期の3.4倍の利用者数にのぼった。

学部学生数 約2,800人，セッション参加者数延べ243名  
この人数は全学部生数の約8.7%に相当する。

# チューター採用者数

2010年度冬学期～2012年度秋学期

学年		2010年度		2011年度		2012年度	
		冬学期	春学期	秋学期	冬学期	春学期	秋学期
修士課程	1	4	2	3	3	2	2
	2～	0	4	8	8	7	8
博士課程	1	1	0	0	0	3	2
	2	0	1	1	1	1	0
	3～	5	3	3	3	2	1
	計	10	10	15	15	15	13

大学院在学生 約160人、学期あたりチューター一人数

13名

チューター率 約8.1%

# 持ち込まれた文章の執筆段階

2010年度冬学期～2012年度春学期

文章の種類	段階	2010年度冬学期+ 2011年度春学期	2011年度		2012年度
			秋学期	冬学期	春学期
レポート	構想段階	8	2	1	14
	アウトライン	0	2	0	2
	ラフドラフト	2	1	3	1
	最終稿	3	1	0	3
卒論	構想段階	8	2	1	3
	アウトライン	3	2	1	0
	ラフドラフト	1	1	5	2
	最終稿	8	0	2	0
その他・不明		2	3	0	4
	計	35	14	13	29

# WSD： 困難だった事項と対策

- WSDの知名度がないために利用されない。
  - ★ あらゆる機会の広報活動，予約不要キャンペーン
- 教員から信頼されない。WSDの趣旨が理解されず，協力が得られない。
  - ★ 行政職による説明，教員向け解説・チラシ作成，利用状況・満足度調査の報告，専門の外部講師による講演会開催
- セッションの内容，チューターの技術が不明である。教員から学生へ推薦・紹介されない。学生から敬遠される。
  - ★ ホームページのリニューアル，専門の外部講師によるチューターのスキルアップのためのワークショップ開催，チューターの教育体制の整備（今後の課題）

# WSD: これからの課題

- 外部の専門講師と連携する。
- チューターの教育体制を整備する
- 教員の理解と協力をさらに得る
- セッションの効果を客観的に評価する
- FDおよび他のオフィスとの連携をとり、学内のニーズを把握し応える。
- より全学的、総合的な機能としてのライティング支援機能に対する認識を深め、実現する。

隣の分野  
からみた

## 日本のライティング支援への問い

- ★ 研究領域としての「ライティング指導・支援」はどう評価されるのか。
- ★ ライティング支援の効果，効用を測定・評価する研究はどこまで進み，なにが課題なのか。
- ★ 大学の自治の精神から，大学が，むしろ，文科省の施策をリードするべきではないか。そのためには，何が求められるのか。
- ★ 世界市場，世界標準を視野に入れるとすれば，今後，なにを实践する必要があるのか。

ご清聴ありがとうございました。



WSD、ICU図書館

[othmer@icu.ac.jp](mailto:othmer@icu.ac.jp)

0422-33-3668

利根川樹美子